会社名:川崎汽船株式会社 代表者名:代表取締役社長執行役員朝倉次郎

(コード番号 9107 東証第一部)

問合せ先:経営企画グループ長 室崎 正浩

 $(\text{Tel } 0 \ 3 - 3 \ 5 \ 9 \ 5 - 5 \ 5 \ 9 \ 4)$ 

## 連結業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成25年3月期の第2四半期連結累計期間・通期連結業績予想につき、下 記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

1. 平成25年3月期第2四半期連結累計期間・通期連結業績予想の修正

## (1) 修正の内容(連結)

1) 第2四半期累計期間の連結業績予想(平成24年4月1日~平成24年9月30日)

1) 第2四十朔系司朔间少连柏耒稹了芯(十成24十4万1日) 一十成24十4万30日)											
						第2四半期累計期間					
						連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	連結四半期 純利益	1株当たり連結 四半期純利益	
前 回	発	表	予	想	(A)	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭	
(平成	24 年	4 月	27 E	公	表 )	540,000	△ 1,000	△ 2,000	1,000	1.31	
今 回	修	正	予	想	(B)	550,000	2,000	1,000	△ 7,000	△ 9.16	
増	減	1	額		(B-A)	10,000	3,000	3,000	△ 8,000	△ 10.47	
増	減	率	(%	5)		1.9%	-	-	-	-	
( ご 参 ( 平	· 考) 成 23	前 年	連 9		実 績 期 )	496,987	△ 18,391	△ 20,313	△ 18,610	△ 24.35	

## 2) 通期の連結業績予想(平成24年4月1日~平成25年3月31日)

27												
							通期					
							連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	連結当期 純利益	1株当たり連結 当期純利益	
前	口	発	表	予	想	(A)	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭	
( 平	成	24 年	4 月	27	日夕	: 表)	1,120,000	16,000	12,000	11,000	14.40	
今	回	修	正	予	想	(B)	1,130,000	20,000	15,000	3,000	3.93	
増		減		額		(B-A)	10,000	4,000	3,000	△ 8,000	△ 10.47	
増		減	率	(	(%)		0.9%	25.0%	25.0%	△ 72.7%	△ 72.7%	
( ご ( 当	参 <sup>[</sup>	考 ) 成 24	前 年	連 3	結 月	実 績 期 )	972,310	△ 40,563	△ 48,955	△ 41,351	△ 54.14	

## (2) 修正の理由

上半期は、コンテナ船市況は想定通りに推移し堅調な展開が見込まれますが、ドライバルク市況は回復が遅れ当面は軟調に推移すると予想します。燃料油価格の下落等の収支改善要因もあり、上記の通り連結営業利益及び連結経常利益を上方修正いたします。

下半期は、燃料油価格下落の収支改善要素がある一方で、ドライバルクの市況動向、70円台後半の円 高水準定着懸念等、未だ不確定要素が多く、現時点で収支策定の諸前提を見直すには時期尚早と考え ております。従いまして、下期については期首公表数値に現段階で確実に見込まれる要素のみを反映 させた上で、通期の業績を修正しております。

連結当期純利益の悪化につきましては、当社グループが保有する投資有価証券の株価下落による減損 損失が主な理由であり、別途開示の通り、第1四半期連結会計期間に159億円の投資有価証券減損損 失による特別損失を計上する予定です。

なお、当社は四半期連結会計期間における有価証券の評価方法につき洗替え方式を採用しており、株価の回復が認められれば第 2 四半期連結会計期間以降において戻入益を計上することとなりますが、本通期業績予想においては当該戻入益の発生は織り込んでおりません。

以上

注)本資料に記載されている業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて算定した ものであり、実際の業績は今後の事業環境等、様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があ ります。